

和光大学大学院学生募集要項

心理学専攻

2022
秋期入学

2023
春期入学

入試日程

2022年度秋期 / 2023年度春期入試

入試種別		出願期間 (書類受付)	検定料 支払期間	試験日	選考方法 配点	合格発表	入学手続期限
2022 秋期入学	記述試験・ 面接で 受験する者	2022年 6月14日(火) ～7月1日(金) 〈郵送必着〉	2022年 6月13日(月) 9:00 ～6月30日(木) 23:59	2022年 7月9日(土)	記述試験 (100点) 面接 (100点)	2022年 7月12日(火) 13:00	2022年 7月29日(金) 〈消印有効〉
2023 春期入学	和光大学 内部推薦で 受験する者				面接 (200点)	7月29日(金) 23:59まで オンライン (WEB) 可否照会可能	
	記述試験・ 面接で 受験する者	2023年 1月7日(土) ～1月26日(木) 〈郵送必着〉	2023年 1月6日(金) 9:00 ～1月25日(水) 23:59	2023年 2月10日(金)	記述試験 (100点) 面接 (100点)	2023年 2月14日(火) 13:00	2023年 2月27日(月) 〈消印有効〉
	和光大学 内部推薦で 受験する者				面接 (200点)	2月27日(月) 23:59まで オンライン (WEB) 可否照会可能	

※内部推薦の詳細は、「和光大学内部推薦 学生募集要項」をご参照ください。

【窓口受付について】

- ・出願期間最終日の10:00～14:00のみ、大学入試広報室窓口で出願書類の提出ができます。
(窓口提出の場合に限り、同時に検定料を入金することが可能です)

試験場・試験時間割

入試種別		試験場	試験時間割
2022 秋期入学 ・ 2023 春期入学 A 日程 B 日程	記述試験・面接で 受験する者	和光大学	9:30 集合 (9:00 より試験会場へ入場可) 10:00～12:00 記述試験 記述試験終了後 面接 ※時間は当日指定
	和光大学内部推薦で 受験する者		面接 ※集合時間は受験票で指示

【面接について】

- ・面接時には、自己PR 用の書類を持ち込むことができます。ただし、映像・音の場合は、再生機器も自分で用意してください。

【受験上の注意】

- ・試験時に机上におけるものは、受験票・筆記用具(鉛筆・シャープペンシル・消しゴムなど)のみです。
- ・「面接」以外の科目では、試験開始後15分以上遅刻した場合は、受験資格を失います。
- ・昼食は各自で用意してください。
- ・受験票は試験日5～6日前頃に郵便で届きます。受験票を忘れたり、紛失した場合は、試験当日に和光大学の「受験生相談所」で再発行します。身分を証明するものを持参してください。
- ・右下の二次元コードより「受験にかかわる最新情報」を必ずご参照いただき、最新情報を確認してください。



大学院について

和光大学大学院 社会文化総合研究科には「心理学専攻」の修士課程が設置されています。

心理学専攻心理学コースでは、保健・医療、教育、福祉、司法・犯罪、産業・労働などの分野の心理学を深く学ぶことができます。国家資格である公認心理師の必須科目を履修でき、高度な専門職の養成を行います。

1. 専攻課程／募集定員

研究科	専攻	コース	募集定員
社会文化総合研究科	心理学専攻	心理学コース	10名

2. 修業年限および修了要件について

修業年限は、2年（4セメスター）以上です。

なお、3年課程生、4年課程生としての在籍を認めています。3年課程生は6セメスター以上、4年課程生は8セメスター在籍しなければなりません。

修了要件は、修業年限以上の在学で研究指導（必修）を含め30単位以上を修得し、修士論文審査に合格することです。

3. 教育課程

教育課程は、和光大学ホームページから「大学院学修の手びき」を参考資料としてご参照ください。

※掲載されている内容については、2022年度のものでありますので変更となる可能性があります。

必要に応じて、出願前に入試広報室へご確認ください。

※出願前に各コースのカリキュラムや指導教員についてよく調べておいてください。

4. 取得資格

本大学院研究科で取得できる資格は次の通りです。

《心理学専攻》

●公認心理師

※学部単位要件を満たしている者に限ります。

※資格要件を在学中に満たすことにより「公認心理師試験」を受験可能となります。

●臨床発達心理士

※資格要件を在学中もしくは修了後に追加として満たすことにより「臨床発達心理士」資格審査の申請が可能となります。

●学校心理士

※資格要件を在学中もしくは修了後に追加として満たすことにより「学校心理士」資格認定試験を受験可能となります。

出願資格

1. 基本資格

次のいずれかに該当する者。

- (1) 日本の大学（4年制）を卒業した者、および〔秋期〕2022年9月、〔春期〕2023年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 学校教育法第104条の第4項の規定により学士の学位を授与された者および〔秋期〕2022年9月、〔春期〕2023年3月までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において学校教育における16年の課程※を修了した者および〔秋期〕2022年9月、〔春期〕2023年3月までに修了見込みの者。

※中国の3年制専科大学卒業者は日本における短期大学卒業者と同等とみなされ、大学院出願資格はありません。

※中国の4年制大学を修了している者で学士の学位を持たない者は、下記「入学資格審査」の対象となります。

※不明・曖昧な点がある場合は入試広報室までお問い合わせください。

- (4) 指定された専修学校の専門課程を修了した者。
- (5) 文部科学大臣の指定した者。
- (6) その他本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

和光大学大学院入学資格審査について

本学では、学校教育法施行規則の規定にもとづき、和光大学大学院入学資格審査を実施しています。これは、上記基本資格（6）「大学を卒業した者と同等以上の学力がある」者の入学資格を審査するものです。和光大学大学院の入学資格審査は以下の日程で行っています。

申請締切日〔秋期〕〔春期A〕2022年6月1日(水)〔必着〕

〔春期B〕 2022年12月7日(水)〔必着〕

詳細はホームページをご覧ください。入試広報室までお問い合わせください。

2. 外国人留学生の日本語能力に関する条件

外国人留学生は1. 基本資格に加え、次の(1)～(3)のいずれかの条件を満たす必要があります。

- (1) 日本語能力試験のN2または2級以上を有している者。
- (2) 日本留学試験「日本語」（読解、聴解・聴読解の合計）で200点以上を取得した者。

対象となる開催年月は次のとおりです。

試験制度	対象となる日本留学試験
2022秋期・2023春期 A日程	2020年11月～2021年11月
2023春期 B日程	2021年6月～2022年11月

- (3) 実用日本語検定J.TESTでD級500点以上を取得した者。

対象となる開催年月は次のとおりです。

試験制度	対象となる実用日本語検定J.TEST
2022秋期・2023春期 A日程	2019年7月～2022年5月
2023春期 B日程	2020年3月～2022年11月

出願手続

出願書類は郵便局窓口から簡易書留にて郵送してください。

ただし、出願期間最終日の10:00～14:00のみ、大学入試広報室窓口で出願書類の提出ができます。
(窓口提出の場合に限り、同時に検定料を入金することが可能です)

※釣り銭のないようにご準備ください。

入学検定料

検 定 料	35,000 円 本学学部卒業生（卒業見込者を含む）の場合は30,000円（科目等履修生・研究生は該当しません）。 ※一度納入された入学検定料は、以下の【入学検定料の返還】の場合を除き、返還できません。
納入方法	検定料は、コンビニ・銀行ATM（ペイジー）・クレジットカード・ネットバンキングにてお支払ください。 詳細は別添の「2023年度和光大学入学検定料支払い方法のご案内」をご参照ください。 ※検定料のほかに、支払い手数料が必要です。支払い情報登録時にご確認ください。

【入学検定料の返還】

入学検定料を二重に払い込むなど誤って過剰に納入した場合に限り、入学検定料を返還します。
返還についてのご不明点は、入試広報室へお問い合わせください。

●返還請求方法

1. 本学公式サイトから「検定料等返還請求書」をダウンロードし、A4サイズの用紙に印刷した上で、必要事項を漏れなく記入してください。
2. 期限内に以下の郵送先へ、必ず「簡易書留」にて郵送してください。封筒の色やサイズに指定はありません。

【郵 送 先】〒195-8585 東京都町田市金井ヶ丘5-1-1

和光大学 入試広報室

【提出期限】入学手続期限（p.1参照）必着

●注意事項

- 返還は、書類到着後に出席および入学検定料納入の状況を改めて確認してから行います。
請求から返還まで1～2カ月程度要しますので、あらかじめご了承ください。
- ご指定口座への振込をもって返還完了となります。別途連絡は行いません。
- 提出期限を過ぎての請求には一切応じられません。

出願書類

- ・留学生は【2】の書類も提出してください。
- ・出願書類の不足あるいは内容に不備があった場合は受け付けません。また、一度提出された書類は返却しません。
- ・指定書類には同封されているものと、和光大学ホームページからダウンロード、印刷するものがあります。詳細は、p.13を参照してください。
- ・書類は黒ボールペンで記入してください（消せるボールペン不可）。誤った場合は修正液ではなく二重線で消し、わかりやすく記入し直してください。
- ・外国で教育を受けた者や外国籍を取得している者は、「留学生」に該当することがあるため、出願前に入試広報室に問い合わせてください。

【訳文の提出について】

提出書類のうち、日本語または英語以外で記載されているものには、日本語の訳文を添付してください。必ずしも証明書などの発行者による訳文である必要はありません。

【1】基本提出書類

○：提出必須書類 △：条件に当てはまる場合に提出する書類

No.	書 類	
①	入学願書（志願票・写真票・受験票）《本学指定用紙》 ・受験票は願書受理後、出願者に送付します。	○
②	研究計画書《様式自由・日本語 A4版 2,000字程度》 ・研究計画書には「これまでの研究内容」を数百字程度で記入してください。 1 ページ目右上の余白に「研究計画書 氏名」と記入してください。 例：「研究計画書 和光太郎」 ・卒業論文があり、提出を希望する者は、②研究計画書に添付することが可能です。 ※希望しない場合は提出不要です。 添付する場合には、1 ページ目右上の余白に「卒業論文 氏名」と記入してください。 例：「卒業論文 和光太郎」	○
③	出身大学の卒業（見込み）証明書《原本》	○
④	出身大学の成績証明書《原本》	○
⑤	入学手続書類送付用シール《本学指定用紙》 ・志望コース、郵便番号、住所、氏名を黒ボールペンではっきり記入してください。	○
⑥	【3・4年課程生希望の場合】 3・4年課程申請書・スケジュール表	△
⑦	【留学生以外の方のみ】 履歴書《本学指定用紙》 ・入学試験日当日までに所属する学校・会社・機関まで、漏れがないように記入してください。	△
⑧	【和光大学以外出身の方のみ】 指導教員等の推薦書《様式自由》 ・指導教員等とは、大学の指導教員や実習先の実習指導者、職場の上司など指導・評価等をする方とします。 ・1 ページ目右上の余白に「指導教員等からの推薦書 氏名」と記入してください。 例：「指導教員等からの推薦書 和光太郎」	△
⑨	【公認心理師受験資格を希望する方のみ】 実習・実務の内容とそこからの学びについて《様式自由・1,000字程度》 ・1 ページ目右上の余白に「実習・実務の内容とそこからの学びについて 氏名」と記入してください。 例：「実習・実務の内容とそこからの学びについて 和光太郎」	△
⑩	【病気・負傷や障がいによる配慮を希望する方のみ】 受験時の配慮希望申込書《本学指定用紙》 p.7を参照してください。	△

【2】留学生提出書類

○：提出必須書類 △：条件に当てはまる場合に提出する書類

No.	書 類	
⑪	留学生履歴書《本学指定用紙》 ・入学試験当日までに所属する学校・会社・機関まで、漏れがないように記入してください。 また、日本国内での履歴もすべて記載してください。	○
⑫	日本語能力に関する証明書 以下の①～③のいずれかを提出してください。 ①日本語能力試験「認定結果および成績に関する証明書」(N2 または2級以上)の正本。 (ハガキ大の「日本語能力試験 合否結果通知書」「日本語能力認定書」は受付できませんので提出しないでください。) ②日本留学試験で、「日本語(読解・聴解・聴読解の合計得点)」で200点以上を取得した受験回の下記証明書などのいずれか。対象となる実施回は p.3 参照。 (1) 自分で印刷した「成績確認書」 (2) 「日本留学試験受験票」の写真貼り付け面のコピー (正本を提出しないでください) (3) 「成績通知書」のコピー (正本を提出しないでください) (4) 「日本留学試験成績に関する証明書」の正本 ③実用日本語検定 J.TEST の成績表のコピーで D 級500点以上を取得した受験回のもの。 対象となる実施回は p.3 参照。	○
⑬	住民票の写し《正本》 ・出願受付日より3ヶ月以内に発行されたもの。 ・マイナンバーが記載されていないもの。 ・記載事項として「国籍」「在留資格」「在留期限」「在留カードの番号」が記載されたもの。 ・「在留期間」を更新中のために記載されている「在留期限」が最新でない場合には、在留カード(両面)のコピーを添付すること。	○
⑭	日本語学校発行の推薦書(任意提出) ・日本語学校に在籍している人は、日本語学校発行の推薦書を添付することができます。	△

出願書類の送り方・送り先住所

角形2号封筒(サイズ240mm × 332mm)に、必要書類を入れて「簡易書留・速達」で郵便局窓口より郵送してください。(郵便ポストに投函してはいけません)

封筒宛名面には「大学院出願書類在中」と朱書きしてください。

《出願書類送付用封筒の例》

速 達

1 9 5 8 5 8 5

簡易書留

東京都町田市
金井ヶ丘5-1-1
和光大学入試広報室

大学院出願書類在中

〒****-****
東京都町田市〇〇〇〇〇〇
和光 太郎

【送り先住所】

〒195-8585 東京都町田市金井ヶ丘5-1-1
和光大学入試広報室

必ず朱筆すること。

必ず封筒表面に
受験者住所・氏名を記入すること。

選考方法・配点

入試種別	選考方法（配点）
記述試験・面接で受験する者	記述試験（100点）と面接（100点）
（春期入学のみ） 和光大学内部推薦で受験する者	面接（200点）

*和光大学内部推薦の詳細は、「内部推薦 学生募集要項」をご参照ください。

本コースは、国家資格「公認心理師」を取得し、心理援助の専門的職業人として社会に貢献する学生や、心理学および周辺領域に関する深い造詣と高度な研究能力を有し、現代社会における諸問題について研究を遂行していくことを希望する学生を求めます。

そのため、入学試験では、(1) 現代社会における諸問題、(2) 心理的な支援を要する事例、(3) 研究計画の立案、の3つについて、それぞれ400～800字程度で論述をしてもらいます。なお、英語の試験はありませんが、入学後に英語の能力が不要という意味ではありません。

受験時の配慮希望について

病気・負傷や障がいのために受験の際に配慮を必要とする者には、その種類、程度に応じて、試験時間、問題用紙、解答用紙、諸注意の伝達、試験場などについて配慮を行っています。配慮を希望する場合には、各入試の出願締切日の1か月前までを目途に、出願する前に入試広報室に連絡するとともに、出願時に「受験時の配慮希望申込書」(本学指定用紙)を提出してください。配慮内容は、「申込書」の受理後、本学で検討を行い、最終的に決定します。

また、修学上(入学後の大学生活等)の配慮についても、大学院入試相談会ほか随時相談を受け付けていますので、あらかじめ疑問点や確認したいことなどがあれば入試広報室へお問い合わせください。

合格発表・入学手続について

合格発表

合格発表日の13時から、インターネット（パソコン・スマートフォン等からの閲覧）により合否を確認することができます。操作方法等詳細は以下《オンライン合否照会システムの利用方法について》をご覧ください。

なお、電話・電子メール等による合否にかかわる大学への直接のお問い合わせには応じられません。

入学手続

合格者には、合格発表日に合格通知と入学手続に必要な書類を速達で発送します。合格発表日の翌日から3日以内に届かない場合は、最寄りの郵便局に連絡すると同時に、入試広報室までお問い合わせください。

入学手続期間に初年度納付金（p.9参照）を納入し、手続書類を送付する必要がありますのでご注意ください。

《オンライン合否照会システムの利用方法について》

本学ホームページから <https://www.wako.ac.jp/nyushi/>

- ①上記ページにアクセスし、合否照会のリンクをクリックしてください。
- ②表示される画面に従って、操作を進めてください。
- ③オンライン合否照会システム操作には、次の番号等が必要になります。
 - ・受験番号（6桁）
 - ・誕生月日（4桁）



- ・このシステムによる照会結果は「合格通知」そのものではありません。合格者へは当日、「合格通知書」が速達で発送されますので、その通知によってご確認ください。
- ・合格発表の開始直後はアクセスの集中により画面の表示が遅くなる場合があります。
- ・ご不明の点がありましたら、入試広報室〔044-988-1434〕までお問い合わせください。

納付金等

(1) 大学院学生納付金

※3・4年課程生については(2)を参照してください。

入学手続時納入額(1セメスター目の学費)				
課 程	内 訳			納付金 合 計
	入学金	授業料	施設設備資金	
2年課程生	200,000円	300,000円	25,000円	525,000円
3年課程生※	200,000円	200,000円	25,000円	425,000円
4年課程生※	200,000円	150,000円	25,000円	375,000円

(注) 入学金は入学手続時のみ納入。なお、本学学部卒業生(科目等履修生・研究生は該当しません)の入学金は半額とします。

2セメスター目以降の学費				
課 程	内 訳			納付金 合 計
	入学金	授業料	施設設備資金	
2年課程生	—	300,000円	25,000円	325,000円
3年課程生※	—	200,000円	25,000円	225,000円
4年課程生※	—	150,000円	25,000円	175,000円

(注) 1セメスターごと(半年ごと)に上記金額を納入。

※修了までの授業料・施設設備資金は次のとおりです。

①授業料

2年課程生 1セメスター当たり 300,000円×4セメスター(2年間)分 = 1,200,000円

3年課程生 1セメスター当たり 200,000円×6セメスター(3年間)分 = 1,200,000円

4年課程生 1セメスター当たり 150,000円×8セメスター(4年間)分 = 1,200,000円

②施設設備資金

全課程生 1セメスター当たり 25,000円

詳細については、経財係〔044-989-7485〕までお問い合わせください。

※いったん納入された納付金は返還できません。ただし、事情により入学を辞退する者は、
【秋期入学の場合】2022年8月31日(水)【春期入学の場合】2023年3月31日(金)15時まで
にその旨を入試広報室に申し出て、返還手続を完了した場合、入学金以外の納付金を返還し
ます。

(2) 学費納入に関する特例について

●3年課程生、4年課程生

はじめから3年間あるいは4年間かけて修士課程を修了しようと計画している人は、3年課程生あるいは4年課程生として手続きを取ることができます。

〈申請方法〉

希望者は、

- ①出願時に入学願書の所定欄に記入し、出願書類の「3・4年課程申請書・スケジュール表」を記入の上、同封して送付してください。
- ②「申請理由・スケジュール」に基づき審査・決定し、3・4年課程生として認められた場合は「合格通知」にて通知します。（「合格通知」にその旨の記載がなかった場合、申請は認められず、通常の年限での入学手続となります。）
- ③申請が認められた場合は、所定の学生納付金（(1)大学院学生納付金参照）を納入してください。入学試験合格後、入学手続期間内に申請することもできます。（ただし、出願時の申請で認められなかった者の再申請はできません。）

入学試験合格後、入学手続期間内に申請する場合は、

- ①入試広報室に申し出て、所定の申請様式を受け取ってください。
- ②入学手続き期間内に、入学金と施設設備資金のみを納入の上、入学手続書類に、必要事項を記入した申請様式を同封して送付してください。「申請理由・スケジュール」に基づき審査・決定し、3・4年課程生としての審査結果を、別途通知します。
- ③申請が認められた場合は、その後、授業料（(1)大学院学生納付金参照）を納入いただくことになります。申請が認められなかった場合は、通常の年限での入学手続となります。その際は通常の授業料を追納いただくことになります。

〈注意〉

- ①3年課程生あるいは4年課程生として決定した後の変更は認めません。（通常の年限【2年課程生】で入学した後に、3・4年課程生へ変更することもできません。）
- ②4年を超えて在学することはできません。
- ③3年課程生あるいは4年課程生は「和光大学給付奨学金」の申請資格がありません。

●在学延長について

修士課程修了に必要な単位を修得し（研究指導を含む）、修士論文のみを残した者が、修士論文作成のため在学期間を延長する場合、これにかかる納付金については、次の通りとします。

- ①授業料 1セメスターにつき100,000円
- ②施設設備資金 1セメスターにつき25,000円

●離学研修制度

研究上の要請や、修士論文の作成などで、修士課程修了に留学又はフィールド研究の必要があると認められた場合、離学研修制度を利用することができます。

- ①離学研修中の納付金は、1セメスターにつき30,000円（分割納入不可。施設設備資金は不要）です。
- ②離学研修制度を利用しようとする場合は、そのセメスターが始まる3か月以上前に計画書を以て指導教員を通じて申し出て、研究科委員会の議を経ること。
- ③離学研修期間は1年以内です。延長を必要とする場合は、理由を付して申し出て、研究科委員会の議を経ること。ただし離学研修期間は合計2年を超えることはできません。

奨学制度・減免制度

〈奨学金〉

下表のとおり、奨学金がありますので、希望者は入学後申請してください。

種 類	応募条件	貸与額	募集時期	貸与期間	返還期間
日本学生支援機構 第一種 (無利子)	日本学生支援機構による学力の基準、家計の基準による	50,000円 88,000円 (2022年度現在)	4月	日本学生支援機構が認めた貸与始期から在学する学校の標準修業年限の終期まで	貸与総額、返還割賦方法により決まります。
日本学生支援機構 第二種 (有利子)	日本学生支援機構による学力の基準、家計の基準による	50,000円 80,000円 100,000円 130,000円 150,000円 (2022年度現在)			
輝け!未来の和光サファイア 和光大学給付奨学金	和光大学給付奨学金 規程に基づく(学部学生を含め70名以内)	給付 授業料年額 の半額以内	6月	当該年度限り	
和光大学私費 外国人留学生 奨学金	大学院に在籍する外国人留学生(学部生を含め10名以内)	給付 1セメスター10万円	4月 10月	1セメスター	

〈私費外国人留学生授業料減免制度〉

私費外国人留学生を対象に審査の上、授業料の一部を免除する制度です。希望者は入学後申請してください。なお、3年課程生・4年課程生は本制度を利用できません。

- 授業料減免額 各セメスター 50,000円(2022年度実績)
- 募集時期 秋期入学者：10月、春期入学者：4月
- 申請条件(すべての条件を満たす者)
 - ①在留資格が「留学」である者
 - ②所定の成績基準を満たす者
 - ③所定の経済状況の基準を満たす者
 - ④その他減免規程の基準を満たす者

問い合わせ先：学生支援室〔044-989-7490〕

〈学生研究助成金〉

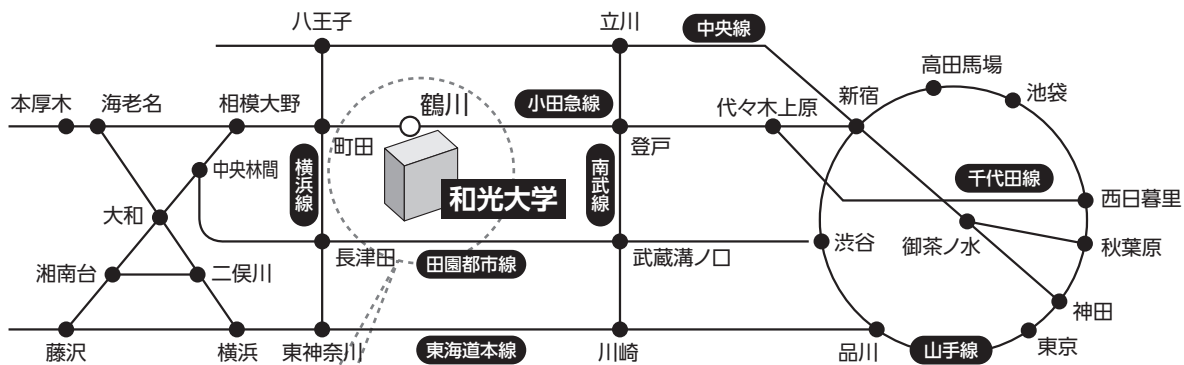
申請された研究・制作の計画の中から、顕著な成果を挙げることが見込まれる学生・グループに対して、助成金が支給されます。

問い合わせ先：企画室〔044-989-7497〕

試験場

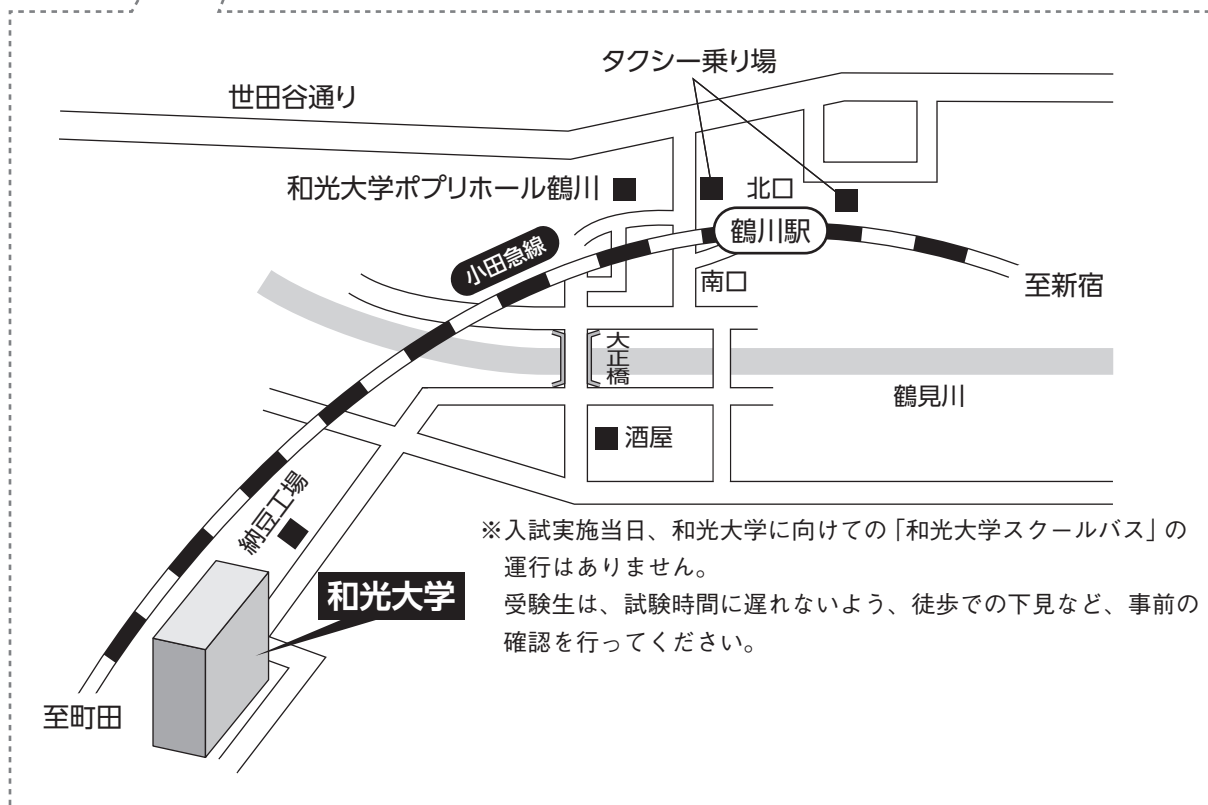
試験場：和光大学（小田急線 / 鶴川駅下車 徒歩 15分）

※鶴川駅から和光大学方面行きの路線バス運行はありませんのでご注意ください。



〈所要時間〉(目安)

八王子	JR横浜線 25分	町田	小田急線 各停6分	小田急線 鶴川	小田急線 快速急行22分	新宿
横浜	JR横浜線 34分	相模大野	小田急線 各停12分	小田急線 各停4分	小田急線 快速急行15分	渋谷
藤沢	小田急江ノ島線 快速急行21分				小田急線 快速急行6分	川崎
					京王井の頭線 5分	
					JR南武線 28分	



※入試実施当日、和光大学に向けての「和光大学スクールバス」の運行はありません。
受験生は、試験時間に遅れないよう、徒歩での下見など、事前の確認を行ってください。

出願書類（指定用紙）

以下の書類が同封されています。

出 願 書 類	数 量
入学願書（志願票・写真票・受験票）	1
履歴書	1
入学手続書類送付用シール	1

以下の書類は和光大学ホームページ「受験生の方」からダウンロードし、A4の用紙に印刷してください。

出 願 書 類
留学生用履歴書（留学生のみ提出）
3・4年課程申請書・スケジュール表（3・4年生課程申請希望者のみ提出）
受験時の配慮希望申請書（受験時の配慮希望者のみ提出）

出願に関わる個人情報について

入学試験に関わって提出していただく個人情報につきましては、入学試験実施、入学手続に関わる業務および入試に関する統計処理に使用します。

なお、これらについて本学より当該業務の委託を受けた業者が、個人情報の全部または一部を使用することがありますので、あらかじめご了承ください。

また、入試結果および成績については、出身学校の進路指導部に開示することがありますので、併せてご了承ください。

困った時の問い合わせ先

●出願書類の書き方などの質問がある時

●受験票を紛失した時

入試広報室に問い合わせてください。

入試広報室〔044-988-1434〕

●受験票が届かない時

試験日5～6日前頃に郵便で受験票が届きます。試験前日になっても届かない時は必ず問い合わせてください。

①まず、最寄りの郵便局に問い合わせてください。

②同時に、入試広報室に連絡してください。

入試広報室〔044-988-1434〕

●入学手続き書類が届かない時

合格発表の翌日から3日以内に届かない時は必ず問い合わせてください。

①まず、最寄りの郵便局に問い合わせてください。

②同時に、入試広報室に連絡してください。

入試広報室〔044-988-1434〕

なお、入学手続き書類の不着および遅配を理由とする入学手続き期間の延期はできませんので、必ず間に合うように問い合わせてください。

和光大学 入試広報室

月～土 9:30～16:30

〒195-8585 東京都町田市金井ヶ丘5-1-1

TEL 044-988-1434 FAX 044-989-2241

<https://www.wako.ac.jp/>